

った人とでは、大人になった時、何かが違うように思います。

私は子供が3人おりますが、ウルトラマンになって日夜、海獣と戦っている2才の長男を見てい
ると、自分もこんな頃があったのかなと思うと同時に、子供達がそれぞれ、夢を持ち、そして自分
に合った好きな道を歩めるように見守ってあげたいと思います。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |



三条北ロータリークラブ週報

まことの幸福は人助けから

Real Happiness is Helping Others

国際ロータリー会長 クリフォード L. ダクターマン 第2560地区ガバナー 栗山 清

例 会 日
1993. 3 . 16
累 計 No 309
当 年 No 34

会 長／高 橋 彰 雄

幹 事／村 山 誠 一

S A A／佐 藤 義 英

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行 事： 「二世は今思う」目黒宣行会員

出 席： 本日の出席 56名中44名

先週の出席率 56名中52名 92.86%（前年同期90.57%）

先週のメイクアップ： 3月10日 三条RCへ 山口龍二さん 笹原勝治さん 外山晴一さん
佐藤啓策さん

11日 秋田南RCへ 柄沢憲司さん

12日 新潟東RCへ 吉川吉彦さん

15日 三条南RCへ 吉田春雄さん 山本 充さん 中条耕二さん
坂本勝司さん 吉川吉彦さん

ビ ジ タ ー： 三条RCより 丸山行彦さん 長谷川有美さん
三条南RCより 坪井正康さん 吉田秀治さん

会 長 挨 拶： 高橋彰雄

今日も大勢のお客様ありがとうございます。今日は寒く屋根の上が白くなって居りました。弥彦
山も白くなって居り、山歩きの好きな平松さんは長靴を履いて登られるかな、なんて思いながら例
会場にまいりました。

昨日3月15日は確定申告の締切日でした。我々のわずかな税金を決定し申告する訳ですが、新
聞、テレビ等を賑わしている巨額の脱税事件がありますが、色々な方法があるもんだなぁと思うと
同時に正直に申告したものが馬鹿を見ることのない社会になる様にしたいものです。

中国の研修生41名が無事1年間の研修を終えて帰国の途に着きました。本当に1年間色々な事が
ありました。生活習慣の違い、風習、体制、歴史的背景の中で摩擦も大分あった様に聞いて居りま
す。送別会ではお互いに別れを惜しみ、再見と…又23日より第2次の研修生がまいります。だんだ
んと国際化が進んでゆくんだなぁと実感して居ります。

3月23日例会： 会員卓話 木宮 隆さん

3月30日例会： 夫人同伴 夜例会

幹事報告：村山幹事

◇ 三条ロータアクトクラブより第2回「春一番五十嵐川クリーン作戦」参加のお願い

日 時 平成5年4月4日(日) AM7:00

清掃範囲 田島橋下流～新大橋付近の五十嵐川左岸河川敷

集合場所 一新橋河川敷

用意するもの 軍手

※例会扱いとする。

◇ 勸ロータリー米山記念奨学会より特別寄付累計が2,02万円に達したので“米山功労クラブ”表彰があるそうです。

ニコニコボックス：

高橋彰雄君 中国研修生が無事帰国しました。

目黒宣行君 今日は卓話の当番です。皆さん、軽く聞き流して下さい。時間かせぎにゆっくり読んで下さい。

落合益夫君 目黒先生卓話ご苦労さまです

佐藤文夫君 目黒さんの卓話を楽しみに聞かせて頂きます。がんばって下さい。

木宮隆君 BOXに協力して

今井克義君 事情あり、早退します

梨木建夫君 ニコニコボックスの委員長の隣に運悪く座ったので、／

石川友意君 目黒さんの卓話に期待して

坂内康男君

米山忠俊君 中国の研修生が昨日15日無事帰国しました。1年間御苦労様でした。

ロータリー財団：

小林満君 長女大学卒業北銀へ就職、三女高校合格、二女大学合格

柄沢憲司君 お陰様で長男が第四銀行に就職する事になりました。三条に二～三年いるようです。よろしくお願い致します。

米山忠俊君 次男忠男がようやく高校生になりました

長谷川恵慈君 長男が中学を卒業して高校に入学しました。

佐藤啓策君 次女が金食い虫と成り、金食い虫が2匹と成りました。

坂本勝司君 財団に協力して

樋口金占君 内孫長女三高入学、外孫長女都立高入学、則団協力トシテ

米山奨学：

石月雅司君 フチオカさんのとなりのとなりにすわりましたので目黒さんの卓話に、／

刈岡茂君 米山委員として後半戦努力しております。皆様の御協力をお願いします

早川龍雄君 刈岡さんのとなりになりましたので

柄沢憲司君 協力して

卓 話： 「二世は今思う」目黒宣行会員



私がそもそもここに上がる事になったのは本寺小路の某所で落合さんにお会いしてじょうだんで話をしているうちにいつの間にかこういうハメになってしまいました。父がロータリアンで私も二世ということですが、もうあまり話もする事が少く、まあどちらかというと僕から拒否しているのですが。話は少し変わりますが父と同じ職業を歩んでおるのですが、人間何歳位いになると人生を振り返るのか解りませんが生まれた時から父の職業を継ぐんだという意識で何となく安易についてしまったわけです。

小さい時の夢というものはもう今はなくさびしい思いを少ししています。

親とのコミュニケーションもケンカしたり失敗したりして再び繰り返さないようにやりたいと思います。

子供には夢を特に持たせてやって極力、おさえつけないようにしてあげたいと思います。

夢を持たせてやって実現に向かって協力して、個々の個性を延ばしてあげたいなと思っています。

私の父もロータリアンであります。父と同じ職業に就き、そして、同じロータリアンとして思うのは、我々の職業は他業種の方々と知り合いになる機会が少なく、同業の会というのはどちらかというと閉鎖的な傾向があるのでロータリーは我々にとっては多くの方々と知り合えると同時に地域の動向や各社の企業努力の姿等がうかがえ、非常に勉強になる場合もあります。

話は少しロータリーから離れますが、自分の人生を振り返ってみました。子供というのは将来大きくなったら男の子であれば、野球の選手やパイロットになりたいという夢を持つものでありますが、残念ながら私にはその記憶がないのであります。これにはちょっと淋しい思いをしました。夢というのは年令と共に少しずつ形を変えていくものでありますし、また一生持ち続けられるものもありますが、とりわけ子供の頃の純粋でそして世間の荒波など知らない時の夢というのは数十年経った時に結構、意味のあるもののように思えます。

とかく「男の子だったら後継ぎ」とか「後継ぎが生まれた」とか耳にしますが、これでは生まれながらにして、将来を決められたようなものです。ただ、親の後を継ぐというのは安易な道なのかもしれません。私自身、その安易な道をたどってきていますが、自分なりに努力もしたと思っていますし、今の職業に誇りも持っています。そして、今になって子供のような夢を見ている自分に気付くことがあります。

子供の頃から何らかの形で夢を持ちつづけた人と夢らしい夢も持たずに何となく安易な道をたど